

日本の心の歌「ふるさと」



岡野貞一(1878年～1941年) 写真提供：わらべ館



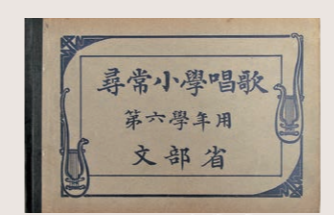
唱歌ふるさと誕生100年記念事業の紹介

事業名	日時	場所	内容
鳥取書道連盟役員展 「童謡・唱歌を書く」	5月1日(木) 9:30～18:00	とりぎん文化会館 展示室	「ふるさと」をはじめ、童謡唱歌を書で表現する特別展。 ※5月4日(日)まで(鳥取書道連盟主催)
講演会 「唱歌ふるさと誕生100年」	5月3日(土) 13:00～	とりぎん文化会館 展示室	わらべ館専門員による講演と歌の会(鳥取書道連盟主催)
童謡・唱歌企画展 唱歌「ふるさと」 100年の歩み	6月18日(水) 9:00～17:00	わらべ館 うたの広場	岡野貞一、高野辰之の生涯をふり返るとともに、「ふるさと」が発表された『尋常小学唱歌』など貴重な資料を展示します。※10月14日(火)まで
ふるさと誕生100年記念 コンサート	6月18日(水) 10:30～	わらべ館 いべんとほーる	誕生から100年の節目の日に贈るコンサート。小椋美香子(うた)・稲毛麻紀(ピアノ)。岡野貞一の出身校、修立小学校の6年生も特別出演。 ※入場無料
第22回 童謡唱歌100曲マラソン	6月18日(水) 13:00～	とりぎん文化会館 梨花ホール	音楽団体33団体が出演し、来場者とともに100曲の童謡唱歌を歌いつながる市民参加型コンサート。4年ぶりの復活開催です。 ※入場無料
唱歌ふるさと 記念フォーラム	6月19日(木) 18:00～	とりぎん文化会館 梨花ホール	森昌子さんの歌のステージと、藻谷浩介氏、中島諒人氏、平井知事によるトークセッション ※入場無料・要整理券
稲村なおこコンサート	7月6日(日) 11:00～ 14:00～	わらべ館 いべんとほーる	NHK「ワンツー・どん」のうたのおねえさんによる楽しいコンサート。午前(ファミリー向け)、午後(大人向け)の2回公演。 ※要入館料
講演会 「うたの力 -近代日本が 唱歌・童謡に託したもの」	7月12日(土) 14:00～	わらべ館 いべんとほーる	楽しい時に口ずさみ、悲しみを癒してくれるうた。「うたのもつ力」を「唱歌・童謡の誕生の秘話」から田中健次氏が解説します。 ※入場無料・要申込(6月14日(土)～)
岩崎宏美 with 宗次郎コンサート ～心のふるさとを求めて～	8月6日(水) 18:30～	鳥取市民会館	岩崎宏美さん(歌)、宗次郎さん(オカリナ)によるコンサート。鳥取市少年少女合唱団との共演ステージも。 入場料:2,000円(6月10日(火)チケット発売)
ふるさと音楽碑 リニューアル	8月7日(木) 午前	久松公園	久松公園入口にある「ふるさと」音楽碑の音響を一新し、新たな魅力を加えます。
「サイトウキネンフェス ティバル松本」 スクリーンコンサート	9月2日(火) 18:00～	鳥取市内	音楽監督小澤征爾氏による世界的な音楽フェスティバルのオーケストラコンサートで唱歌「ふるさと」を演奏。スクリーンコンサートで中継。
秋に贈る童謡コンサート	10月13日(月) 午後	わらべ館 いべんとほーる	地元で活躍する合唱団のステージ。「ふるさと」や鳥取ゆかりの作品をお届けします。出演:岡野貞一記念合唱団、鳥取市少年少女合唱団 ※入場無料

「ふるさと」は、なぜこれほど時代を越えて人々の心を打つのでしょうか？

「ふるさと」は、なぜこれほど時代を越えて人々の心を打つのでしょうか？

歌い継がれる日本の名曲
「うさぎ追いかの山」
「こぶな釣りしかの川」
日本人のこころの歌として、世代を越えて歌い継がれる唱歌「ふるさと」。この名曲は、いつの時代にあっても私たちの心に安らぎや明日への勇気を与えてくれます。また、現代でもさまざまなアーティストによってカバーされ、あらゆる世代に感動を与え、世界的名曲とも称賛されています。



ふるさと初版本
吉方学校(現修立小学校)、因幡高等学校(現久松小学校)で学

それは、この歌に「思いやり」「家族の絆」「美しい自然」など、日本人がいつの日も忘れてはならない大切なものが語られているからではないでしょうか。

「ふるさと」を作曲したのは、鳥取市出身の音楽家、岡野貞一です。

岡野貞一は、鳥取市古市に生まれ、吉方学校(現修立小学校)、因幡高等学校(現久松小学校)で学

100年の節目を祝う
「ふるさと」は、1914年(大正3年)6月18日発行の『尋常小学唱歌第六学年用』で発表され、今年(2014年)で誕生100周年になります。

鳥取市では、唱歌「ふるさと」の誕生100周年を記念し、ふるさとを作曲した高野辰之の出身地である長野県とも連携して、各種コンサートや記念事業を開催します。

鳥取市の誇りであり、大切に歌い継がれている「ふるさと」の誕生をお祝いし、全国に発信していくことをめざしています。多くの方のご来場をお待ちしています。

びました。鳥取教会で讃美歌やオルガンを通じて音楽を志し、東京音楽学校(現東京藝術大学)で学んだ後に同校で教鞭を執り、音楽教育に大きな足跡を残しました。明治40年に文部省唱歌編さん委員となり、「ふるさと」「おぼろ月夜」「春の小川」「もみじ」「春が来た」など、不朽の名曲唱歌を数多く作曲しました。